

グローバル化の進展に対応した英語力の目標と評価の在り方

近年においては、グローバル化に対応した、「話す」「書く」も含めた英語の4技能を総合的に育成するための小・中・高で一貫した学習到達目標と評価が求められています。また、4技能にわたる英語力の目標と現状の調査を踏まえた、高等学校・大学での英語力の評価及び入学者選抜の改善の検討が課題として提起されています。

本セミナーでは、言語テストの妥当性の研究とテスト開発及びコーパス言語学と学習者コーパス研究に関する専門家の方々をお迎えし、グローバル化の進展に応じた、今後の国際的な基準・観点からの英語力の目標・指標の設定と評価、入学者選抜等の課題をテーマとしてご講演頂く予定です。参加者の方々と共に、今後の英語教育の課題と改善の方向性について考える場となれば幸いです。

日時 2015年7月25日(土)
13:00～17:00(12:30受付開始)

場所 熊本大学 黒髪北キャンパス
文・法学部棟1階 A2教室



※ご来場の際は、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【プログラム】

講演1「入試改革と英語力調査から見える 英語教育の行方」

根岸雅史 氏 (東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授)

講演2「アジア圏英語学習者のL2発話・作文能力のレベル記述の試み： ICNALEデータに基づいて」

石川慎一郎 氏 (神戸大学国際コミュニケーションセンター
・国際文化学研究所教授)

質疑応答

参加費無料

【お申し込み・お問い合わせ】

熊本大学大学院社会文化科学研究科 社会人大学院教育支援センター
Tel/Fax:096-342-2390 E-mail:full1102@kumamoto-u.ac.jp

※できるだけ、前日までに電話/FAX又はe-mailでお申し込みをお願い致します。

氏名・所属先とともに、「英語教育セミナー参加希望」と明記してください。

詳細は「社会文化科学研究科ホームページ」をご覧ください。

<http://www.gsscs.kumamoto-u.ac.jp>